



冬の寒暖差による

補聴器の結露にご注意



アズマ補聴器センター

特に「耳かけ型の補聴器」のチューブ内が結露しやすく、水滴ができてしまいます。

水滴が溜まって水の膜になると、音が弱くなったり聞こえなくなったりする原因となります。

結露が発生するのはチューブだけではありません。補聴器の内部にも生じている可能性があります。対策として、補聴器を乾燥機や乾燥ケースに入れて保管するようにしましょう！

※対策についてはスタッフにお問い合わせください。



空気電池をご使用のお客様へ 冬場の電池について

寒い日は手で温めてから

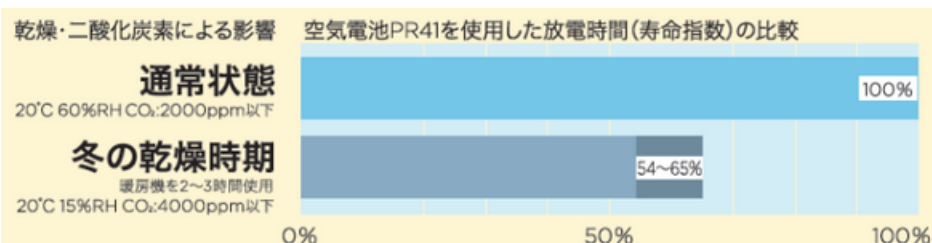


寒くなると電池の電圧が下がる場合があります。電池が冷えている場合は、使用前に手で温めてから使いましょう。音が鳴らなかったり、電池容量低下の警告音が鳴ったりする原因になります。

冬場は様々な要因によって寿命が**35%以上短くなる**ことがあります。

- ・寒さによる電圧の低下
- ・乾燥による電圧の低下

二酸化炭素濃度上昇による電圧の低下。暖房器具の使用などにより二酸化炭素濃度が上昇しやすくなっています。



使い終わった電池は



ショートしないようにセロハンテープなどで絶縁し、お住まいの自治体の処分方法に従ってください。